

#	テーマ	質問	回答
1	カバーシートの目的と利点	カバーシートの目的は何ですか。	グローバル外為行動規範の目的は、取引がどのように取り扱われるかについて、明確で入手しやすく、理解しやすい情報を市場参加者が受け取り、取引相手である他の市場参加者に関して、十分な情報に基づく決定を下せるようにすることです。GFXCは市場参加者間の情報伝達を促進するためにカバーシートを作成しました。このカバーシートは、流動性提供者(LP)の概要紹介や、プラットフォームの重要な開示事項として役立ちます。また、これらの事業者が各自の外国為替市場活動に関する情報を開示する手段にもなります。
2	カバーシートの目的と利点	カバーシートはどのように使えばよいのですか。また、どのような利点がありますか。	市場参加者は、これらの事業者との取引の性質、影響およびリスクに関して十分な情報に基づく決定を下すことを目的として、流動性提供者およびプラットフォームから入手しなければならない情報を探し出すためにカバーシートを使用すべきです。カバーシートの目的は、一貫性を高め、グローバル外為行動規範の原則との相互参照を容易にし、複数の企業の開示文書を比較できるようにすることです。カバーシートは、グローバル外為行動規範を超える厳格な開示要件を採用していません。カバーシートの所持者が、登録機関において遵守意思表示とともにカバーシートを開示することを推奨します。
3	カバーシートの目的と利点	カバーシートの記入例はありますか。	2021年下期にカバーシートの記入を希望する市場参加者は、GFXCに電子メールで問い合わせ、カバーシート記入例の紹介とサポートを求めてください(問い合わせ先: email@globalfxc.org)。2022年以降は、市場参加者が記入したカバーシートが登録機関のグローバルインデックス(Global Index of Public Registers)でご覧いただけるようになりますので、それらを参考にしてください。
4	カバーシートの記入	カバーシートの記入は義務づけられているのですか。	いいえ。カバーシートの記入は任意です。
5	カバーシートの記入	カバーシートの記入には一般にどのぐらいの時間がかかりますか。	カバーシートの記入に必要な時間は、各市場参加者の事業内容の複雑度や、各市場参加者が希望する内部確認の数によって異なります。実験的導入の結果によれば、大まかな指針としてはカバーシートの記入にかかる時間は1か月未満です。(ただし、市場参加者の業務運営モデルや希望するガバナンスプロセスの複雑度に応じて所要時間は長くなったり短くなったりします。)グローバル外為行動規範が3年ごとに見直されることを考えると、市場参加者はカバーシートの記入と併せて、グローバル外為行動規範の遵守意思表示の更新も考えたほうがよいかもしれません。
6	カバーシートの記入	カバーシートと既存の開示文書にはどのような関係がありますか。	カバーシートは、開示文書の主要なテーマをさらに明確化すると同時に、外国為替市場の参加者の多様な事業内容と経営モデルを尊重するように考案されています。カバーシートの目的は、その企業の既存の開示文書に取って代わるのではなく、次の2つの目的を実現させることです。 i. カバーシートが開示事項の標準化、比較可能性と透明性の強化を大きく前進させること。 ii. カバーシートが有効な「アクセスポイント/エントリーポイント」となり、市場参加者が関係する流動性提供者またはプラットフォームの開示状況を調査する際の手助けになること。カバーシートは、グローバル外為行動規範で取り扱われる重要なテーマに関連する開示事項を集めたものです。市場参加者は、十分な情報に基づいた決定を下すために必要な開示文書に簡単にアクセスできます。
7	カバーシートの記入	カバーシートを記入するときは、遵守意思表示に署名した事業者の代表者が記入する必要がありますか。それとも別の事業者名でも構いませんか。	遵守意思表示に署名する事業者とカバーシートに記入する事業者が必ず同じでなければならないという要件はありませんが、事業者が異なる場合には、事業者が異なる旨をカバーシートに明記し、カバーシートに関係する事業者のリストを添えることを推奨します。

8	カバーシートの記入	カウンターパーティ／提供商品によって回答が異なる場合があります。カバーシートにはどのように記入すればよいですか。	カバーシートは、流動性提供者とプラットフォームの多様な事業内容と業務運営モデルを反映することを目指しています。このため、「ドロップダウン」ボックス形式による標準回答と自由記入形式のテキストボックスとの間で適正なバランスを取るよう努めています。自由記入形式のテキストボックスでは、当該市場参加者のビジネスモデルを把握するための、明確化を目的とした補足的記述が求められます。ドロップダウンボックスでは当該市場参加者がビジネスにおいて採用する業務運営モデルが十分に把握できないと感じられる場合には、自由記入形式のテキストボックスを使って、業務運営モデルのニュアンスを把握するために必要な明確化のための情報を提供してください。これには、その市場参加者がどのように業務を運営し、他の市場参加者とどのように関わっているかについて透明性を高め、理解を深める追加的な関連開示文書への有益なリンクの共有が含まれます。
9	カバーシートの記入	カバーシートで使われる用語の定義はどこにありますか。	別段の記載がない限り、カバーシートで使われる用語は、全てグローバル外為行動規範において定義される通りです。グローバル外為行動規範に定義のない用語の定義は、カバーシートと記入の手引きの中に示されています。
10	公表と見直し	カバーシートはどのような頻度で見直し／更新すべきですか。	開示文書の最新性と妥当性を維持するために、カバーシートの記入と公表を選択した市場参加者には十分な頻度での見直しをお勧めしています。実務上は、下記の時点でカバーシートをアップデートすることが必要です。 <ul style="list-style-type: none"> ・ グローバル外為行動規範に重大な変更があり、市場参加者のカバーシートを修正する必要があるとき。 ・ 市場参加者の事業内容または業務運営モデルに重大な変更があり、同じくカバーシートの修正が妥当であるとき。または、 ・ 上の2つのシナリオに当てはまらないときは、カバーシートの見直しを毎年行うことが望ましい実務慣行と考えられます。
11	公表と見直し	カバーシートはどこで公表されるのですか。また、公開すべきですか。	市場参加者は、さまざまな形でカバーシートを利用することができます。GFXCは、カバーシートの記入を終えた流動性提供者とプラットフォームが、それぞれのウェブサイトおよび登録機関でカバーシートを公表することを推奨しています。GFXCは、市場参加者が遵守意思表明とともに記入済みカバーシートを公表できるように、登録機関の運営者と協力しています。市場参加者は、2021年末までに登録機関でカバーシートを公開できるようになる見込みです。 また、別の方法として、市場参加者は、顧客またはカウンターパーティから要請があった場合に二者間のみでカバーシートを提示するという方法を選択できます。カバーシートに記入したいかどうか、カバーシートをどのようにして共有するかは、市場参加者の判断に委ねられます。
12	公表と見直し	弊社の開示事項を全て公開するわけにはいかない場合はどうすればよいでしょうか。	市場参加者が開示事項の全てを公開する必要はありません。カバーシートに非公開開示文書へのリンクを記載しても構いません。あらゆる文書を全ての人に公開することは求められていません。特定の開示文書や透明性に関する合意書は二者間で取り交わすのが最善だからです。(特に機密情報や金銭的条件が記載されている場合には、当該文書または合意書の関係者以外に開示することは適切でないと思われる。)
13	公表と見直し	弊社のカバーシート使用体験について意見を伝えることはできますか。できるとすれば、どこで伝えられますか。	カバーシートについてのご意見や記入方法についてのご質問は、GFXC (email@globalfx.org) に電子メールでお寄せください。